

第9回 学校再編検討会

議事概要

日時: 令和3年10月6日(水)
場所: 市役所3階 第1会議室
14:20~15:30

1 あいさつ (山下教育長)

定例教育委員会に引き続いての開催となるが、よろしくお願ひしたい。

2 協議事項

- ・塩川教育委員より小諸市内の高校再編について検討状況を情報提供。

(1) これまでの振り返り

事務局より資料(学校再編検討会過去8回の協議内容、HP掲載済み)配布、説明。

(2) 基本構想の進め方について

- ・これまで検討会では学校教育審議会の答申に基づいて協議を重ねてきたが、小中連携や野岸小について等検討会の協議で付け加えた部分もある。今後学校再編計画の素案を作る際には、答申内容に付け加える形で記載するようにしてはどうか。
- ・学校再編計画策定後は地域への説明が必要になってくる。説明しやすいようにまとめておいた方がよい。
- ・検討会で協議した結果が答申の通りなのか、付け加えた部分があるのか分かりやすくした方がよいと思う。また、答申では取り上げられていなかった財政面から検討した部分や、今後の会議や校舎建設のスケジュールを示す必要があるのではないか。
- ・芦原中学校区統合校がどのような学校になってほしいのか広く意見を聞くことも必要ではないか。あまり年齢が低いと難しいかと思われるが、高校再編の懇話会のように、子ども達や保護者、地域の方の代表に考えを発表してもらう方法もある。
- ・市の予算だけでなく起債を含めてどこまで統合校の建設費用を捻出できるのかはっきりしなくては検討会の議論もまとまらない。学校以外の高額な改修工事予定の有無や、国や県の補助金を踏まえて、市で負担できる学校建設費を確認したい。市長部局と教育委員会とで目線合わせのための意見交換会が必要ではないか。

- ・ 芦原中学校区の小学校3校の再編の必要性を、根拠を持ってしっかり伝える機会が必要だと思う。
- ・ 市長部局や議会の方も含め小中一貫制度がどのようなものなのか、小中連携で取り組むことの内容について十分理解している人は少ないように感じる。今後市民の方にも説明する機会が増えていくが、近隣市町村の小中一貫校を例にしながら説明すれば分かりやすいのではないかな。
- ・ 答申は、小中一貫制度について述べている部分が大半であったが、学校再編検討会では具体的な学校像について議論してきたように思う。具体的な例を挙げて教育制度について知識のない方でも分かりやすいように説明できれば良いと思う。
- ・ 具体的な学校目標は、各校長の考え方や子どもの発達段階の違いがあるので小中学校で一貫させる必要はないと思うが、理念というか、小諸市の目指す子ども像は小中学校で統一できるとも思っている。義務教育学校を含め一般的にイメージされる小中一貫教育を行っている学校が僅かで、多くの学校は小諸市が行っている小中連携を少し発展させた程度ではなかったか。近隣市町村の例をみても施設は小中で一体になっているが、校長先生は別々に着任していた。
- ・ よく小中一貫校と聞いてイメージする義務教育学校を芦原中学校区で行うとすると、児童生徒数が1,000人規模になってしまい、子ども一人ひとりに寄り添った教育が求められている中では現実的ではない。
- ・ 一貫校と小中連携の違いをはっきりさせるため、次回一貫教育制度について協議しても良いのではないかな。併設型など学校の種別も含めて検討してはどうか。通学区の問題も短時間では決めきれないので再度時間が欲しい。
- ・ 当初の予定では、年明けから各小学校区で説明会を行う予定であったかと思う。校地が定まらなければ決定できない事項もあったかと思う。そうなれば説明会までに市民に説明できること、できないことの線引きをはっきりさせておかなければならない。説明会を開催した際の市民の反応として、想像していた内容とは違ったという意見が出ることが多い。説明したい内容と参加者の方から意見をいただきたいものが何かを、主催者がきちんと伝えなくてはならない。
- ・ 芦原中学校区統合校の校地は、検討委員会を立ち上げ協議していただくこととしていたが、ある程度学校再編検討会で候補地を絞った方が議論しやすいのではないかな。これまでの検討会の意見を踏まえると、坂の上小、水明小、千曲小学校と芦原中学校の各学校と隣接する敷地が候補に挙げられると思う。

・新たな学校の創設や、校舎が移転するとなると経済だけでなく様々な活動に影響が出てくる。市長部局では多極ネットワーク型コンパクトシティを推進しているが、その構想と再編計画とで差異が生まれスムーズに議論が進まない可能性もある。現段階での構想を知っておく必要がある。当然新校が創設されれば、ネットワーク拠点の1つになる。

⇒小中一貫制度や通学区割りにについては改めて協議を行い、答申に対する学校再編検討会の考えをまとめたうえで、市長部局と議会との意見交換を行う。

(3) その他

○次回会議予定：10月20日（水）